火事!! 火事!! 火事!!

心に戸締りを 火災を起こさぬよう

〔石油〕〔ストーブ〕に注意

[illegible]みなさんの[illegible]も火に親しみをもつ[illegible]が、火災予防についても[illegible]ねってください。

火災予防は、毎年[illegible]ばれていても、あいかわらず[illegible]が起っています。しかも[illegible]火災が全国的に多くなり、ことに最近の傾向として[illegible]死者がたくさん出ているということです。家を焼き、尊い人命を失なうことは悲惨というほかありません。

南国市でも年々数件の火災[illegible]締りをしてください。

火災の原因にはいろいろありま[illegible]ずに、安易に扱って大事に至ったというケースが多いということで[illegible]

[illegible]火災が起[illegible]そすぎます。[illegible]庭の一人一人が、火の用心を心掛けてください。

和田さん（大改野）が 観賞木を贈る

大改野＝上倉＝の和田逸さん方が栽培していた、かずかずの観賞木が、さきに牧野植物園に移植され、人々の目のまなこを楽しませています。

和田さん方では一昨年故人となった祖父・竹吉さん（享年九三歳）が余生を楽しむ一つとして屋敷続きの山の斜面を開き、高山植物系統の観賞木を植え、小公園のようにしていました。

和田さんはその"ゆかしい遺産"の一部を一般のためにもと植物園に寄付したのです。山脇園長も出向いて掘り取り作業をしましたが、シャクナゲや四国の山々にきわめて少なくなったアララギもあり、高さ一ｍほどのものを贈られ大よろこびでした。＝写真は掘り取り作業 前方の人物が山脇園長

自衛隊父兄会 南国支部を結成

市内から自衛隊員になっている父兄たちがあつまり、このほど大篠公民館にあつまり、自衛隊父兄会南国支部を結成しました。

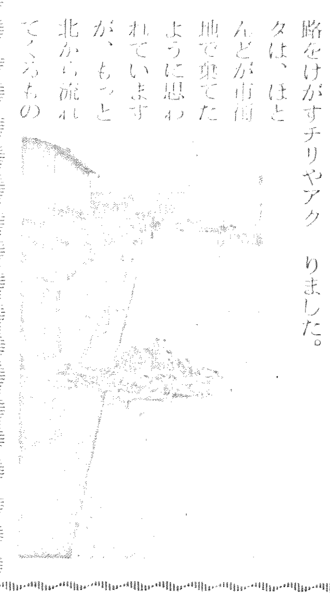
当日は父兄など五十人があつまり、世話人からの経過報告、県父兄会理事長の活動状況の報告や、地方連絡部の隊員募集状況などを聞き、規約、予算、▽隊員の慰問、▽防犯思想の普及▽隊員の募集ならびに除隊者の就職あっせん、▽災害時の出動要請、協力などの事業計画を決め、支部長に戸田春治さん（国分）が選ばれました。

交通安全 市民会議を結成

ことしは交通事故は記録破りだといわれていますが、このような交通事故をなくしようと、このほど市内の各界代表ら三十人が大篠公民館にあつまり、交通安全市民会議の総会が開かれ、会長に[illegible]長、副会長に[illegible]助役、岩村教育長、立田交通安全協会南国支部長らを選び「交通安全道徳を高め、市民ぐるみで安全運動に立ち上がろう」との大会宣言を行ない、ただちに活動に入いることを申し合わせて結成総会を終りました。

流れに 野菜の山も

後免地区以南の用水路をけがすチリやアクタは、ほとんどが市街地で捨てたように思われていますが、もっと北から流れてくるもの[illegible]



ひどいのは[illegible]の北[illegible]農業地帯から流れ[illegible]不用野菜が山のように[illegible]ます。それが舗装道路の改田線県道の側溝まで[illegible]真のように路面に引き[illegible]観をそこなっています。

南国署管内、南国市[illegible]土功組合の一番は、チリやアクタの投棄を禁止する標識[illegible]いますが、さっぱり効果が上がりません。おたがいに自覚して、不法投棄をいくらかでも少なくしましょう。

みんなで大切に 文化財めぐり (3)

前浜砲台跡＝標柱・標札＝海岸の市道ぞいにあります。幕末のころ土佐藩が設けたのですが、いまのところ資料がなく規模がわかりません。

現在みかけるのは小高い土盛り（台）が二基で、それも一部を掘り取られています。ほかに二基はどこかにし、畑にしたことが確認され全体的にいって消滅寸前です。

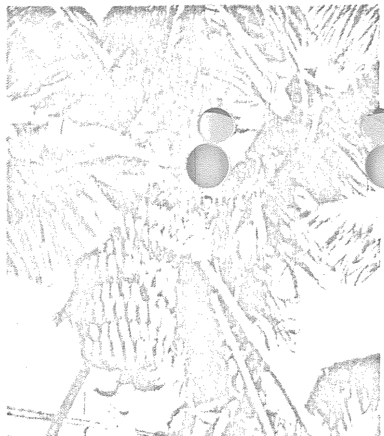
明見古墳＝標柱＝明見の雑木林、彦山の南面に二基あって、県下大古墳の一つといわれます。一号と二号は原型のままですが、一号はすっかり破壊されています。

標柱は、一号のすぐ下の山すそと二号のへり口近くに建てました。なお二号の前面一帯は墓地になっています。

[illegible]に、標柱と標札を建てました。

話題 トピックス

バナナ 実をつける ＝立田＝



市内の農家に二本のバナナが実をつけ、近所の評判になっています。

このバナナは、立田の下村元治さんが知人から苗をゆずり受け、ビニールハウスで育てた二本のバナナで、この夏ごろには木の高さも四、五ｍに成長し、それぞれ約二百本近い実をつけた房ができてしだいに大きくなり、いまでは、本の長さが、十七、八ｍぐらいに成長しており、正月ごろには実もうれ、収穫できるだろうと下村さんはよろこんでいます。

＝写真はどっさり実をつけ、支柱に支えられたバナナ

旧軍人軍属の短期在職年を有する方は 恩給扶助料の請求を

＝明年六月末日までに＝

旧軍人、軍属等の恩給は、昭和二十八年八月一日から復活給与されましたが、恩給算定の基礎となる在職年の算入については、「旧軍人、軍属等の七年未満の切れ切れの実在職年（いわゆる短期在職年）は算入しない」など、種々の制限が設けられていました。

しかし、その後の改正で、[illegible]からこれらの制限が[illegible]となり、いままで恩給基礎在職年に算入することができなかった旧軍人、軍属等の短期在職年は、すべてこれを算入することになりました。

そこで、これらを通算してはじめて最短恩給年限になる公務員、またはその遺族には、二十五年七月から普通恩給または扶助料が支給され、通算前にも普通恩給または扶助料を受けている方について、[illegible]の職を通算して増額されることになりました。

恩給を受ける権利は、その権利が発生した日から七年間請求しないと、時効によって消滅することになっています。そして、この請求については、四十三年六月三十日で時効期間が満了することになりますから、この規定で恩給権が生ずると思われる方は、県や市の恩給事務担当者に照会されて、早目に請求の手続をとるようにしてください。

たばこは市内で 買いましょう

11月28日〜12月1日 農業大学を開講

午前10時〜午後4時30分

十一月二十八日から十二月一日までの四日間にわたって、農業大学が南国市と高知市で開かれます。

なお同講座は聴講券（一講座二百円、学生百円）を各農協及び市役所で発売しています。講師及びその内容はつぎのとおり。

▽会場 大篠農協二階会議室

▽講師及び内容

今後の日本経済の成長と農業
日本開発銀行理事 下村 治

国際的観点からみた農業（わが国農業の未来像）
日本経済調査協議会 調査部長 神谷 克巳

都市近郊の農業経営（集約的農業経営）
神奈川県農業試験場 経営部長 神[illegible]

機械化農業の理論と実際 大型経営を中心とした機械化[illegible]
東京大学教授 川延 [illegible]

▽日程（十時〜十六時三十分）

十一月二十八日 神谷克巳
二十九日 下村 治
三十日 川延[illegible]
十二月一日 神[illegible]